



## ◆マイクロチャンバーを用いた

## SVOC(Semi-Volatile Organic Compounds) 放散試験

対応規格  
 「JIS A 1904 建築材料の準揮発性有機化合物 (SVOC)放散測定方法-マイクロチャンバー法」※  
 「ISO16000-25 Indoor air-Part 25: Determination of the emission of semi-volatile organic compounds by building products - Micro-chamber method」

### 【概要】

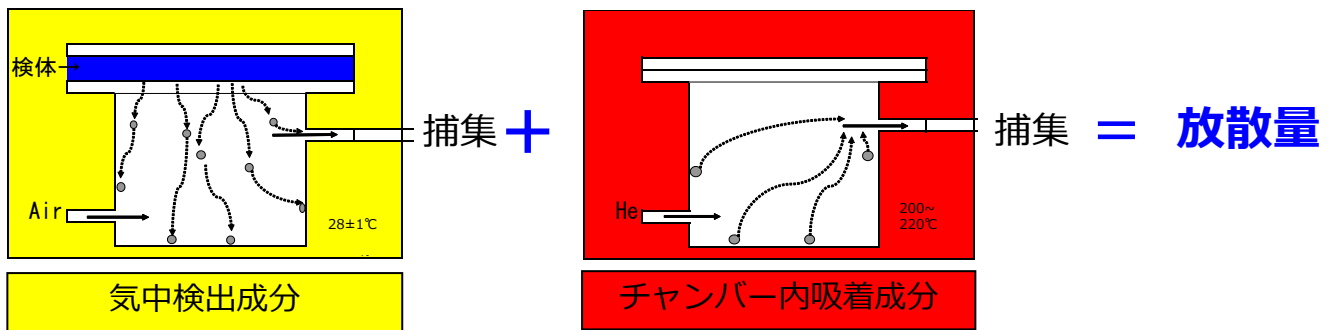
建材などから放散されるSVOC成分は40℃以下では、大部分がチャンバー内に吸着されるためチャンバー法による放散試験が困難である。そのためチャンバー内吸着SVOC成分を効率よく回収し、チャンバー出口から検出されたSVOC量と合算して放散速度を測定する方法としてマイクロチャンバー法が開発された。

### 【技術背景】

マイクロチャンバー法においてチャンバー内に吸着したSVOC成分がどの程度の割合で回収できるかが非常に重要である。弊社ではSVOCの回収率が高いマイクロチャンバーを管理・使用し、フタル酸エステル類（可塑剤等）、リン酸エステル類（難燃剤等）、防蟻剤等の放散量を測定し、精度の高いSVOC放散速度評価を実施している。



### 試験イメージ



チャンバーに各成分100ng添加した時の回収率の一例を下表に示す。

	カビ <sup>®</sup> リホス (防蟻剤)	フェブ <sup>®</sup> カルブ (防蟻剤)	ダイゾノ (防蟻剤)	DBP (可塑剤)	DEHP (可塑剤)
回収率 (%)	96	94	96	>99	>99

※JIS A1904においてISO17025認証を取得

株式会社MCエバテック

分析事業部 営業部 ☎ : 029-886-3951 FAX: 029-886-3952

お問い合わせ ✉ <https://www.mcet.co.jp/contact/analysis/>